



## デュッセルドルフからのニュース

### 自転車専用インフラが強化



昨今、自転車が通勤や通学の交通手段として益々重要になってきている。デュッセルドルフ市でも、全交通量に対し、自転車の利用者が近年増加傾向にあるため、同市でも自転車に関わるインフラを強化し、市内に専用幹線道路網を作ろうと計画之中である。2020年までに毎年200万ユーロの予算を投入し、市内の自転車専用道路を300キロにも増設する。



写真提供：デュッセルドルフ市

「自転車は将来の交通手段だと確信している。自転車は渋滞時には車よりも速いだけでなく、エコでもあるし、より少ないスペースで機能するからだ。そのため自転車専用のインフラを強化するのは、特にデュッセルドルフのような発展する街にとって重要だ」と Geisel 市長が言う。

州レベルでも自転車道路網を拡大する予定で、先日も NRW 州交通大臣が自転車インフラについての考察のため、充実した自転車用道路で有名な隣国、オランダを訪問した。結果、計画としては2019年までに、NRW 州ではケルン、アーヘンやデュッセルドルフ等の主要都市の周辺で、230キロの自転車用の高速道路を5本を作ることとなった。新しいインフラにより、自転車利用者の更なる増加に伴い、車の利用が減少し、CO2 排出減になると期待されている。



## 欧州委員会は「エネルギー共同体」も目指して

欧州委員会はヨーロッパのインテグレーションを更に進めようとし、エネルギー局の局長である M. カニエテ氏がこの「Energy Union」と称するプロジェクトを担当しています。目的は、欧州レベルでの完全に統一されたエネルギー市場の作成と、それによる手頃な価格での環境にやさしい、かつ安定したエネルギー供給です。これらを達成するためには、エネルギー（電気）が EU 内での自由な送電が不可欠だという点から、新たな法律も制定されます。再生可能エネルギーの比率が 2030 年までに（今の 25% から）50% まで増加するという予想は、ややマクロ的なことですが、欧州共同体の市民にとってのメリットもあり、合計で毎年のエネルギーコストが 50 億ユーロ（6735 億円に相当）程度削減されると予想されています。産業界での毎年のコスト削減はその 8 倍、400 億ユーロになるでしょう。統一したエネルギー網は、ユーザーにメリットが大きいという点は、電気市場の自由化に向っている日本にとって良いものと言えます。

出典：[http://ec.europa.eu/priorities/energy-union/index\\_en.htm](http://ec.europa.eu/priorities/energy-union/index_en.htm)

### 【エネルギー関連イベント】

MDJ では 11 月に東京で 2 回目の開催となる Energy Storage Summit Japan 2015 を開催！現在、出展者、参加者を募集中。詳細は[こちら](#)

## 国際シンポジウム「温暖化対策と地方創生を結ぶ再生可能エネルギー 一日独の目標と経験」

主催：ドイツ連邦共和国大使館、東京大学先端科学技術研究センター、ドイツ日本研究所

日時：2015 年 10 月 5 日 10 時～19 時 30 分

会場：OAG（ドイツ東洋文化研究協会）ハウス  
107-0052 東京都港区赤坂 7-5-56)

言語：日独同時通訳

日本とドイツは温暖化対策において重要なパートナーであり、同水準の技術を有していますが、取り組み方は異なります。ドイツは早くから再生可能エネルギーの広範囲な普及と脱原発を推進し、欧州一大エネルギー網との系統連系を果たした一方、日本は長期にわたり原子力をはじめとする従来型エネルギーに力点を置きつつ再生可能エネルギー導入も推進してきました。






**西濃シェンカー株式会社**

**デュッセルドルフ展示会  
指定公式運送業者**

詳しくは[こちら](#)へ

**見本市期間中、デュッセルドルフ市内の  
ホテルを多数確保!**

日程、ご予算に合わせて見積いたします。

出展・視察の際はぜひお問い合わせください。

デュッセルドルフだけでなく、  
ケルン、ハノーバー、フランクフルト、ミュンヘン  
のホテル及び航空券も扱っております。

**www.imi-messe.co.jp**  
**TEL: 03-3592-1555**  
**株式会社アイ・エム・アイ**

**IMI ドイツ見本市専門旅行会社**  
**ホテルのことならお任せください**

しかし再生可能エネルギーに目を転じると、日本は可能性が豊富な国と言えます。地理的にも地質学的にも、そして自然環境の面でも風力、太陽、バイオマスには莫大な可能性が秘められており、地方自治体レベルの取り組みが決定的な役割を担っています。再生可能エネルギーの利用は始まっているものの、人口流出や高齢化、財政難、失業など、日独の自治体は困難な課題を抱えています。再生可能エネルギーの拡大によって、地域経済だけではなく地方再生のために、どのようなチャンスがもたらされるのかを、多くの自治体が認識しています。

そのようなことから、ドイツ連邦共和国大使館、東京大学先端科学技術研究センター、ドイツ日本研究所は、国際シンポジウム「温暖化対策と地方創生を結ぶ再生可能エネルギー—日独の目標と経験—」を共同開催します。日独の地方レベルにおける産学官の専門家と実務家が一堂に会し、再生可能エネルギーや新しいエネルギー利用の可能性を比較検討する場となることが期待されています。

詳細とプログラムには、<http://www.dijtokyo.org/> ご覧ください。お問い合わせ、お申込みは、[メール](#)でお願いします。



ENERGY  
STORAGE  
SUMMIT  
JAPAN

### 11/13 ESSJ サイト・ビジットお申込み好評受付中

2015年11月13日に予定しているサイト・ビジット・プログラムはESSJ参加者対象の有料プログラムです。普段交流する事のない方々と交われる絶好のチャンスでもあります。早いペースで人数が埋まる可能性があります。定員は先着25名様までとなっておりますので、ご検討いただきましてお早目にお申し込みください。お申し込みは10月9日まで。

■サイト・ビジットのお申し込みは[こちら](#)から。

#### メガワット級大規模蓄発電システム ※ご協力：住友電気工業横浜製作所



夜間電力や太陽光発電電力を貯蔵するレドックスフロー電池（容量1MW×5時間）と再エネ源としてのCPV（15基、最大発電量100kW）から構成され、外部の商用電力系統とも連系します。

#### 再生可能エネルギーと水素を用いた自立型エネルギー供給システム「H2One（エイチツーワン）」 ※ご協力：川崎市+東芝



「H2One」は、太陽光発電設備、蓄電池、水素を製造する水電気分解装置、水素貯蔵タンク、燃料電池などを組み合

わせた自立型のエネルギー供給システムです。太陽光発電設備で発電した電気を用い、水を電気分解することで発生させた水素をタンクに貯蔵し、電気と温水を供給する燃料電池の燃料として活用します。

柏の葉スマートシティ ※ご協力： 三井不動産+日本ガイシ



柏の葉スマートシティでは、「公・民・学」の連携をベースにした、すべてのひとにオープンなプラットフォーム、解決のステージづくりをはじめています。こ

の地球にどこまでもやさしい「環境共生都市」。日本の新しい活力となる成長分野を育む「新産業創造都市」。すべての世代が健やかに、安心して暮らせる「健康長寿都市」。この3つのテーマの最適解を求め、ハードとソフト、そしてここに集うひとのハートまで、すべてを叶えることで、「世界の未来像」を具現化していきます。(千葉、柏市)

Connect With Us!



(担当:杉野)

メッセ・デュッセルドルフ in JAPAN



**interpack 『デュッセル CLUB』開催決定！！**

いよいよ今秋に次回の出展募集がスタートする [interpack](#) に加え、今年 11 月に中国・上海で初開催を迎える [swop](#) について発信する **interpack 『デュッセル CLUB』** を、JAPAN PACK 2015 会期初日の **10月13日(火)** に開催致します。プレゼンテーション後には、ささやかながらレセプションも執り行います。**interpack 2017** 本部長 兼 包装産業メッセ統括ヤブロンフスキー、並びに **swop 2015** プロジェクトマネジャー グロッサーが来日し、本イベントに参加致しますので、万障お繰り合わせのうえ、ご出席賜りますようお願い申し上げます。イベント情報は [こちら](#)、ご参加お申し込みは [こちら](#) からお手続きいただけます。

なお、**interpack 2017** をはじめ、メッセ・デュッセルドルフグループが主要マーケットで主催・共催する業界メッセ情報を発信するブース（小間番号 **2-104**）を、**JAPAN PACK 2015** に設けます。会場へお越しの際には、ぜひお立ち寄りください。

デュッセル NEWS2015 年 9 月号

## メッセ雑学

### ドイツのメッセは東欧市場の開拓にも最適

「ドイツのメッセは、なぜ国際性がそんなに高いのか？」という質問をよくいただきます。本当にそうなのか？ 一つの事例をあげますと、メッセ・デュッセルドルフが 2014 年に開催したメッセの全出展者数は、合計 31,269 社、そのうち 19,906 社（63.7%に相当）はドイツ国外の企業でした。また 1,399,024 来場者のうち、ビジネス向け、一般消費者向け問わず、平均で来場者のうち、外国人の割合が 35.4%でした。

現時点ではまだ西欧からの来場者が数的に多く、トップはオランダです（245,000 人）、次にイタリア（180,000 人）とオーストリア（160,000 人）。しかし、東欧からの来場者の成長率が非常に高くなっています。欧州共同体の拡大の初年度であった 2004 年に比べますと、スロベニア、スロバキア、ハンガリー、バルト諸国からの来場者は、2014 年まで 80%の成長率を数えました！ドイツの隣国であるポーランドとチェコからの来場者数は、この 10 年間で 2 倍に増加。やはり、東欧のバイヤーがドイツのメッセをビジネスプラットホームとして利用している、と言っても過言ではありません。よって、東欧の市場開拓を目指している皆様、是非、ドイツのメッセが提供するチャンスをお見逃しなくご利用ください！

出典：[http://www.messe-duesseldorf.de/md-files/doc/umd1502\\_00074\\_WEB.pdf](http://www.messe-duesseldorf.de/md-files/doc/umd1502_00074_WEB.pdf),

AUMA compact 2015.13)

## 来場者向け情報

前売り入場券と公式カタログ引換券を日本円で販売いたします（一部のメッセは対象外）。現在販売中のメッセ入場券とカタログは下記、または MDJ [ウェブサイト](#)をご覧ください。視察ツアーの情報については[こちら](#)、現地の交通案内、デュッセルドルフ市内地図やレストラン・ガイドなどについての情報は[こちら](#)でご覧下さい。



iPhone などアップル製モバイル機器ご利用の方に、出展者や製品検

索に「[Messe Düsseldorf App](#)」をお勧めします。AppStore で「messe」を検索して下さい。

### wire South America 2015 – 南米国際ワイヤー産業展（10月6日～8日）



[www.wire-south-america.com](http://www.wire-south-america.com)

2 回目を迎えるワイヤー・ケーブル・線材専門見本市「wire Southeast America」が今年 10 月にサンパウロで TUBOTECH と同時開催されます。成長有望市場ブラジル・南米への参入・マーケティングに、「wire Southeast America」へのご視察を、是非ご検討ください。各種ご案内は[こちら](#)から（担当： ユング）

## TUBOTECH 2015 – 南米国際管材・バルブ・ポンプ製造加工・技術・部品展



10月6日～8日

[www.tubotech-online.com](http://www.tubotech-online.com)

今年10月に第8回目を迎える「TUBOTECH」は、管材・バルブ・ポンプ業界南米最大級の専門見本市です。南米市場のマーケティング、或いは同地域でのビジネス拡充をお考えでしたら、是非この機会に「TUBOTECH 2015」への視察をご検討下さい。各種ご案内は[こちら](#)から (担当： ユング)

## REHACARE 2015 / 国際介護・福祉機器展 (10月14日～17日)



[www.rehacare.com](http://www.rehacare.com) (英) <http://rehacare.messe-dus.co.jp> (日)

福祉先進国のドイツで開催される世界最大の介護、福祉機器をご覧いただける同展では最先端の介護、福祉機器の情報収集、買い付けが可能です。今回、日本から 7社の企業が出展 (前回1社) し、ドイツを中心としたEUでの販売を目的に商談を行います。入場券及び公式カタログ (出展者リスト) 引換券の購入方法 のご案内は[こちら](#)。出展者・製品検索方法は[こちら](#)。 (担当： 服部)

## A+A 2015 / 国際労働安全機材技術展 (10月27日～30日)



<http://aplusa.messe-dus.co.jp>

職場での労働安全・労働衛生は世界的に重要な課題となっています。特にモチベーションの高い企業の経営者は優良な従業員の確保のため、この点を重視しています。労働安全分野で世界 No.1 の A+A は来月開催です。今回、日本から 15社が出展 (前回 10 社)。出展者・製品の検索サイトは[こちら](#)。日本円での前売入場券、公式カタログ引換券の販売も[こちら](#)で開始となりました。視察ツアーの情報は[こちら](#)をご覧ください。会期中は日本人向け懇親会も開催します。是非ご参加を。 (担当： 服部)

## ProWine China — 国際ワイン・アルコール飲料展



(上海：2015年11月11日～13日) <http://prowinechina.com/>

メッセ・デュッセルドルフは数年前から、国際性の最も高い ProWein のコンセプトを中国向けに開発、「ProWine China」を開催することにしました。前回、38 カ国から 650 社の出展者が 8,200 人を超える専門バイヤーと商談した実績があります。オンライン来場者登録が開始となりました。今回の規模は、去年を 1.5 倍ぐらいになると予想されています。また、テースティング、セミナーなどを含む魅力的なサイトプログラムも用意しています。お申込みは [⇒こちら](#) からお願いします。 (担当：メルケ)

## MEDICA 2015 / 国際医療機器展(11月16日～19日)

## COMPAMED 2015 / 国際医療機器技術・部品展(11月16日～19日)



<http://medica.messe-dus.co.jp> (日本語)

<http://compamed.messe-dus.co.jp> (日本語)

世界最大の国際医療機器展 MEDICA 視察と同時開催の医療機器製造技術展 COMPAMED は、今年より開催曜日が月曜～木曜へと変更、COMPAMED も 4 日間開催となります。今回過去最高の 160 社を超える日本企業が出展します。出展者検索方法は[こちら](#) (両展共通)。視察ツアーの情報は[こちら](#)から、日本語パンフは[こちら](#)からとなります。日本円でのお得な前売り入場券及び公式カタログ引換券も[オンライン販売中](#)。視察を是非ご検討ください。 (担当: 服部)

## swop 2015 – 上海国際包装産業総合展



上海 / 2015 年 11 月 17 日 (火) ～20 日 (金)

成長市場中国・上海で、『interpack』のノウハウを基に作り上げた、本格的な国際包装産業総合展『swop – Shanghai World of Packaging』が、本年 11 月に注目の初開催を迎えます。出展・来場双方が効率的に出会い、商談できるよう、swop 内に、『PacPro Asia – 中国国際包装資材製造・加工展』、『CHINA-PHARM – 中国国際製薬産業展』、『FoodPex – 中国国際食品加工・包装産業展』、『BulkPex – 中国国際バルク包装技術・機器展』の 4 エリアが設けられます。ぜひ、視察をご検討ください。 各種ご案内は[こちら](#)、来場事前登録は[こちら](#)から (担当: 橋木)

## wire2016 / 国際ワイヤー産業専門展 Tube2016 / 国際管材製造加工・技術展

## 独・デュッセルドルフ・2016 年 4 月 4 日 (月) ～8 日 (金)



<http://wire.messe-dus.co.jp> <http://tube.messe-dus.co.jp>

世界 No.1 メッセ wire では業界の革新的な技術を余すところなくお見せします。出展分野はワイヤーの製造加工機器、工具、補助具、補助材、特殊ケーブル、計測制御機器、検査機器、特殊応用技術など。同時開催の Tube は管材の原料から、製品、付属品、チューブ・パイプの製造・加工機、中古機械、工具、計測制御機器、検査機器、パイプライン・OTCG 技術、プロファイル・製造機械、測定・制御・検査技術など。会期中に当地ホテルが通常より高格になると見込まれるので、お早めのお手配をお勧め致します。航空券やホテル予約手配に関して、弊社 MDJ のパートナーである旅行会社をお勧めします。 ⇒ [お問合せフォーム](#)

---

ツアー紹介（利用旅行実施：株式会社 アイ・エム・アイ）

7日間／4月3日～9日 308,000円～ 詳細情報は[こちら](#)をご覧ください。

---

何かご質問がございましたら、MDJまでお問い合わせ下さい。

（担当：ユング）

## 出展者募集中のメッセ

### interplastica 2016 – ロシア国際プラスチック・ゴム産業展

### UPAKOVKA / UPAK ITALIA 2016 – ロシア国際包装産業展



モスクワ / 2016年1月26日（火）～29日（金）

毎年1月末にロシア政治・経済の中心都市モスクワで行われるプラスチック・ゴム産業展『interplastica』、包装産業展『UPAKOVKA / UPAK ITALIA』は、およそ20年もの歴史と実績を持つ、同地域を代表する専門メッセです。本年開催には、19,000もの業界関係者が来場し、盛況裡のうちに終了しました。ロシア+CIS諸国市場への参入、あるいはビジネス拡充に、『interplastica』、『UPAKOVKA / UPAK ITALIA』への出展を、ご検討ください。 各種ご案内は[こちら \(interplastica\)](#)、あるいは[こちら \(UPAKOVKA\)](#) から

（担当：橋木）

### GDS 2016 – 国際シュー&アクセサリフェア

### tag it! 2016 – 国際プライベートレーベルフェア



デュッセルドルフ / 2016年2月10日（水）～12日（金）

<http://gds.messe-dus.co.jp/> / <http://tagit.messe-dus.co.jp/>

春夏もの開催が終了して1か月半と間もないですが、来年2月回分の出展募集は、すでにスタートしています。10月15日（木）から、小間の割り付けが行われる予定ですので、お早めに出展をご検討いただければと存じます。

各種ご案内は[こちら \(GDS\)](#)、あるいは[こちら \(tag it!\)](#) から

（担当：橋木）

## EuroCIS ー 商業用情報処理・安全システム展



(デュッセルドルフ:2016年2月23日～25日) <http://eurocis.messe-dus.co.jp>

2015年2月24日～26日、デュッセルドルフのメッセ会場で開催されたEuroCISは、出展・来場者数とも記録的に増加し、新しいホール構成も導入され、さらに国際色も豊かになりました。昨年に比べ、出展者数が約35%増加し、318社に。ドイツ、イタリア、フランス、イギリスはもちろん、日本、中国、韓国など世界21か国から関連製品・ソリューションが集結。日本企業は、旭精工、カシオ、キャノン、JCM、シチズン、セイコーインスツル、セイコーエプソン、寺岡精工、東芝、パナソニック、富士通(50音順)などが参加。リテール業界に不可欠な同メッセの2016年版は、出展者募集開始となりました。お申込みには、[→こちらのサイト](#)にアクセスしてください。  
(担当:メルケ)

## BEAUTY DÜSSELDORF 2016

### 国際コスメ・ネイル・フットケア・ウェルネス・スパ展



デュッセルドルフ / 2016年3月4日(金)～6日(日)

<http://beauty.messe-dus.co.jp/>

『BEAUTY DÜSSELDORF』はコスメ、ネイル、フットケア、ウェルネス、スパと、美容全般を取りあつかう業界専門メッセです。1日遅れでスタートするメイクアップ業界メッセ『make-up artist design show』、ヘア業界メッセ『TOP HAIR DÜSSELDORF』と同会場で行われるため、ビューティー業界に広く製品・技術をアピールできると、毎回好評を博しています。ご案内できる小間がある限り、出展お申し込みをお受け致しますので、お早めのお問い合わせ、ご相談を、お待ち申し上げております。

各種ご案内は[こちら](#)から

(担当:村上、橋木)

## make-up artist design show 2016 – 国際メイクアップ業界展

### TOP HAIR DÜSSELDORF 2016 – 国際理美容展・会議・ヘアショー



デュッセルドルフ / 2016年3月5日(土)～6日(日)

<http://tophair.messe-dus.co.jp/>

『BEAUTY DÜSSELDORF』と同時開催されるメイクアップ・理美容業界メッセ『make-up artist design show / TOP HAIR DÜSSELDORF』は、最新製品の展示はもちろん、有名メイクアップアーティスト、そしてヘアデザイナーによる実演や競技会など、併催イベントも魅力的で非常に充実しています。ドイツ、ならびに欧州へのアクセスとして、『make-up artist design show / TOP HAIR DÜSSELDORF』へのご出展を、ぜひご検討ください!! 各種ご案内は[こちら](#)  
([make-up / 英語](#))、あるいは[こちら \(TOP HAIR\)](#) から  
(担当:村上、橋木)

## ProWein — 国際ワイン・アルコール飲料展

### 日本語のホームページリニューアルも

(デュッセルドルフ：2016年3月13日～15日) <http://prowein.messe-dus.co.jp>



ProWein 展は、2015年に50か国からの出展者総数は5,970社という新記録となり、来場者も更に増加し、123ヶ国から52,000名の専門バイヤーを超えました(ファイナル・レポートの日本語版は[⇒こちら](#))。

弊社 MDJ はジャパン・パビリオンを設置し、数多くのお客様を迎えました。次回も日本のワイン、日本酒、焼酎メーカーのビジネス拡大のお役に立つため、引き続きジャパン・パビリオンを設置します。「Taste of Japan」パビリオンについての詳細な説明は、[⇒こちら](#)をご覧ください。出展費用はとてもしリーズナブルで、一社あたり448,000円です。(別途、ドイツ主催者に直接お支払いいただく、共同出展・メディア費用として535ユーロ(VAT込)が必要)。

是非、このチャンスをお見逃しなくご利用ください！[お問い合わせは、お気軽に担当のメルケ宛](#)にお願いします。(担当：メルケ)

## INDOPLAS – INDOPACK – INDOPRINT 2016

### インドネシア国際プラスチック・ゴム・包装・印刷産業展



ジャカルタ / 2016年9月7日(水)～10日(土)

話題に事欠かない東南アジアの中でも、最大の人口と、高い経済成長が見込まれるインドネシアの首都・ジャカルタで行われる『INDOPLAS – INDOPACK – INDOPRINT』は、同国最大級の業界メッセとして、高い注目を集めています。前回2014年開催には、362社が出展、22,000超が来場し、改めて重要な業界イベントであることを示しました。インドネシアの業界関係者と効率的に出会える『INDOPLAS – INDOPACK – INDOPRINT 2016』への出展を、ぜひご検討ください！！ 各種ご案内は[こちら](#)(INDOPLAS)、[こちら](#)(INDOPACK)、あるいは[こちら](#)(INDOPRINT)から (担当：橋木)

## glasstec 2016 – 国際ガラス製造・加工機材展(2016年9月21日～24日)

独・デュッセルドルフ <http://glasstec.messe-dus.co.jp/>



glasstec はガラス産業のあらゆる分野をとらえ、素材としてのガラスの可能性をさまざまな視点から紹介する世界でもユニークなメッセです。同メッセはガラス産業のバリューチェーンが一堂に会しますが、極薄特殊ガラス、断熱ガラス、レーザー技術など未来志向のテーマも高い評価を受けています。現在、出展募集中です。貴社の海外ビジネスにぜひご検討ください。各種ご案内は[こちら](#)で。(担当：ユング)

## All in Print China 2016 – 中国国際印刷技術・機械展



上海 / 2016年10月18日(火) ~ 22日(土)

2014年11月、680社が出展し、延べ107,000もの業界関係者が来場したAll in Print Chinaは、新たなステージを迎えます。それは、会期が5日間に、そして開催周期が隔年へと移行することです。次回のAll in Print Chinaは来年10月開催ですが、その出展募集はすでにスタートしています。2014年開催準備時には、設定されていたお申し込み期限よりも早く、ご用意していたスペースが完売したという現象が起きておりますので、ぜひお早めに出展をご検討ください！！ 各種ご案内は[こちら](#)から (担当: 橋木)

### MDJ 提供のニュースレター

MDJは開催メッセをテーマとした欧州市場の最新動向について日本語でニュースレターを定期発行しています。[www.messe-dus.co.jp](http://www.messe-dus.co.jp)、左の「ニュースレター」をご覧ください。

[欧州印刷業界 NEWS 2015年3号](#)が完成し発行されました。主な内容テーマは

- \* 業界トレンドとして、直接容器に印刷、メディア企業の新たな一手、日本の『切り紙』と機能性印刷
- \* 産業・企業ニュースとして、好調なドイツの輸出、ハイデルベルグ・KBAの業績
- \* イベント・展示会ニュースとして、PACK PRINT INTERNATIONAL、InkJet会議を drupa がサポート情報

です。是非、ご覧ください。

### 編集・広告に関する問い合わせ先：



(株)メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン  
〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町4-1  
ニューオータニ ガーデンコート7F  
Tel.:03-5210-9951 Fax:03-5210-9959  
Mail:[info@messe-dus.co.jp](mailto:info@messe-dus.co.jp)  
Web:[www.messe-dus.co.jp](http://www.messe-dus.co.jp)